



熊谷次郎直実の像（熊谷駅前）

第109号

## 発行所

埼玉県熊谷市須賀広784番地  
一般社団法人 埼玉県畜産会  
〒360-0102  
TEL 048-536-5281  
FAX 048-539-1011

## 発行人

根岸 信一郎

## 印刷所

ポプラ社印刷株式会社  
深谷市人見242-3  
TEL 048(572)9415



## 目次

1	新年のごあいさつ（一社）埼玉県畜産会会長 根岸 信一郎	2
2	令和4年年頭挨拶「未来につなぐ、日本一暮らしやすい埼玉の実現へ」 埼玉県知事 大野 元 裕	3
3	埼玉県からのお知らせ	
	（1）埼玉県における高病原性鳥インフルエンザの発生について（畜産安全課）	5
	（2）高病原性鳥インフルエンザ防疫演習を実施し、対応を確認しました（熊谷家畜保健衛生所）	6
	（3）高糖分高消化性飼料用イネ「つきすずか」の微細断収穫実演を行いました（農業技術研究センター）	7
4	行事報告	
	（1）第55回埼玉県乳牛共進会の開催について（埼玉県酪農協会）	8
	（2）第46回埼玉県豚枝肉共進会（埼玉県養豚協会）	9
	（3）全国畜産縦断いきいきネットワーク全国大会（畜産女性いきいきネットワーク埼玉）	10
	（4）畜産女性交流会～渋沢栄一を探访する～（畜産女性いきいきネットワーク埼玉）	10
	（5）畜産ガイドの発行	11
	（6）令和3年度馬防疫技術講習会	12
5	イベント報告	
	埼玉県浦和競馬協賛レース及び畜産フェアWEB版が開催される	13
6	雑感	
	畜産会に就職して	14
7	浦和競馬	
	I 令和4年度（2022年度）南関東地方競馬開催日割	15
	II FUN TO KEIBA 浦和競馬へ行こう！	裏表紙



# 新年のごあいさつ



一般社団法人 埼玉県畜産会  
会長 根岸 信一郎

会員並びに関係機関・団体の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は1年延期されておりました東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言下での開催となり、海外からの観客は無く、ほとんどが無観客での競技となりました。

出場した各国のトップアスリートに満場の観客からの盛大な応援が届けられなかったのが残念でした。しかし、自国開催ということで金、銀、銅メダルの獲得数は過去最多となり、テレビでの観戦でしたが素晴らしいパフォーマンスが繰り広げられ感動は届けられたと感じました。

新型コロナウイルス感染症も既に3年目に入り、人と人との接触を避けることが感染拡大を防止する方法となったことで、当会で実施する畜産物の消費拡大のイベントや牛や豚の品評会、講演会や講習会が開催できない状況が続きました。

このような状況の中、畜産物価格は一時的でしたがいわゆる「巣ごもり需要」に支えられました。しかし、高級な牛肉やブランド畜産物については、外食の減少から価格の下落や在庫の増加といった厳しい状況が続いています。また、牛乳についても処理不可能乳の発生が問題となりました。

一方、家畜の伝染病では高病原性鳥インフルエンザが12月7日に美里町で発生しました。過去最大の980万羽を超える家禽が殺処分された昨シーズンに続き、今シーズンも全国的な発生となっております。

豚熱についても近県での発生が続くなど、気の休まることはありません。

当会といたしましては、生産者の皆様に正確な情報を提供し適切な防疫対策について注意喚起してまいりました。

今後も畜産農家の経営安定のため、国、県や関係機関と連携し、畜産物生産の環境整備、価格安定対策及び消費拡大に取り組み、儲かる畜産を支援してまいりますので、会員の皆様の御理解御支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

今年一年が皆様にとって平和で最良の年となりますこと、そして、畜産業界にとって、伝染病の発生のない平穏な1年となりますことを御祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。



## 令和4年年頭挨拶



# 「未来につなぐ、 日本一暮らしやすい埼玉の実現へ」

埼玉県知事 大野 元 裕

明けましておめでとうございます。一般社団法人埼玉県畜産会の皆様には健やかに令和4年の新春をお迎えることとお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の流行は、世の中の在り方を一変させましたが、先人たちが力強く埼玉県を発展させ、新たな日々を重ねてきたように、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催、埼玉150周年を契機に、より良い埼玉へと新しい一歩を記さなければならないという強い決意の下、新年を迎えました。

一昨年来続く、新型コロナウイルス対策ですが、未知のウイルス故に確立した対処法がない中で、模索しながらも、県としての戦略と戦術を定めこれまで様々な施策を進めてきました。

皆様には、長きにわたる不要不急の外出自粛や営業自粛要請などの感染拡大防止に、格別の御理解と御協力をいただきましたことに改めてお礼を申し上げます。

また、医療関係者をはじめエッセンシャルワーカーの皆様の命懸けの奮闘に対し、深く敬意を表するとともに、心から感謝を申し上げます。

ワクチン接種も進んではいるものの、今後の感染状況の変化に備え医療提供体制等の強化を図っており、引き続き、強い危機感と緊張感を持って対応してまいります。

それと同時に、ポストコロナを見据え、県内経済への影響を最小限に抑え、感染症と共存できる強い埼玉県経済を構築していくことも重要であると考えております。

本県は今、感染症の拡大を契機とした新しい生活様式や新たな社会への変革、今後迎える人口減少社会や異次元の高齢化、更には自然災害の激甚化・頻発化など大きな変化の時期を迎えています。激動の時代にあって、未来を切り開いてきた人物として思い浮かぶのは、やはり本県が誇る三偉人ではないでしょうか。渋沢栄一、荻野吟子、塙保己一それぞれが、高い志と不屈の精神で偉業を成し遂げられました。

中でも、渋沢翁の「論語と算盤」の精神は、経済成長と環境や社会の調和を図る正にSDGsの精神そのものであり、その先見の明と志の高さには敬服の念に堪えません。

私も埼玉県知事として、「埼玉版SDGsの実現」を掲げて誰一人取り残さない社会の実現を目指していますが、渋沢翁の精神を受け継ぎ、自らの信念を貫き、大胆かつ革新的な手法で取り組んでまいります。



新型コロナウイルスを契機としてテレワークやオンライン会議が普及し、東京都から本県に移り住む方が増えるなど、新たな働き方や暮らし方が進んでいます。このような社会の変化とともに、AIやIoTといったデジタル技術の活用に注目が集まっています。

本県でも埼玉県DX推進計画に基づき、具体的な取組や工程を示すロードマップを昨年12月に策定しました。今後、官民間問わず様々な分野で変革を促すデジタル・トランスフォーメーション（DX）を重点的に推進してまいります。

社会全体のDXの実現は、産業構造や働き方・暮らし方などに大きな変革をもたらし、社会に対する様々な課題を解決するとともに、生活をより安心・安全、便利で、豊かに変える大きな可能性を秘めています。

埼玉の更なる成長を加速させるため稼げる力の向上に取り組み、県内中小企業に対して、デジタル化によるビジネスモデルの転換支援を進めるほか、農林業や観光業をはじめとしたあらゆる産業でオンライン活用による新たな需要の創出を図っていきます。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック大会のレガシーとして、更なるスポーツの振興や国際交流、ひいては共生社会の実現などを次代へ引き継いでいきたいと考えています。県主催で行っているボッチャ大会は、障害の有無に関わらず参加することができます。昨年11月の大会には私自身も参加しましたが、スポーツとして純粋に楽しむことができました。このような取組を通して互いを理解し、共に支え合う気運が高まることを期待しています。

昨年9月に始まった日本初の女子プロサッカーリーグであるWEリーグは、スポーツを通じた女性活躍やジェンダー平等にも取り組んでいます。県としてもWEリーグを応援していきます。

ぜひ、皆様と共に私たちが、性別に関わらず、誰もが自分らしく活躍できる「日本一暮らしやすい埼玉」を実現していきましょう。

今年の干支は「寅（とら）」ですが、勇気と冒険心のイメージを持つ虎にあやかり、ポストコロナを見据え、皆様とともに「ワンチーム埼玉」で力強く勇気を持って新たなチャレンジをしてまいります。



## 埼玉県における高病原性鳥インフルエンザの発生について

埼玉県農林部畜産安全課  
家畜衛生担当

高病原性鳥インフルエンザは、昨シーズン52事例75農場で発生し、過去最大規模となる約987万羽が殺処分されました。今シーズンも11月に秋田県で発生が確認されて以降発生が相次ぎ、本県でも16年ぶりに発生したので、その概要をお知らせします。

12月6日朝、美里町の採卵鶏農場から、異状の通報がありました。

すぐに熊谷家畜保健衛生所が農場に立入り、簡易検査を実施したところ、検査対象13羽中13羽が陽性、高病原性鳥インフルエンザの疑いが高いことから、知事を本部長とする「埼玉県高病原性鳥インフルエンザ緊急対策本部」を設置、本部会議を開催し、病性決定後の防疫対応について全庁の体制を確認しました。

翌7日深夜には、中央家畜保健衛生所における遺伝子検査によりH5亜型であることが判明、HPAI疑似患畜となり、同日午前3時から農場で殺処分を開始しました。

発生農場の防疫措置には、県庁の各部局からの応援や、建設業協会などの協定団体の協力をいただき、12月11日までに飼養鶏全羽（15,692羽）の殺処分、殺処分死体や汚染物品の埋却、鶏舎の消毒などの防疫措置を完了しました。

また、今回の発生に伴う病気のまん延を防止するため、発生農場から半径3km圏内を移動制限区域、半径3～10km圏内を搬出制限区域とし、生体や卵などの移動の制限を行いました。なお、移動制限区域では6農場約65万羽、搬出制限区域内では55農場約190万羽が規制対象となりました。

移動制限区域内6農場は、発生初日の12月7日に特定家畜伝染病防疫指針（指針）に基づく発生状況確認検査のため立入り、抗体検査やウイルス検査などを実施し、12日までに全て陰性を確認しました。

また、制限区域内農場であっても、農林水産省と協議し、要件をクリアすれば、卵の出荷などが可能となることから、制限による損失を最小限に抑えられるよう、協議を希望する農場については速やかに手続きを進めました。



更に、農場の防疫措置完了から10日経過した後の12月22日に、移動制限区域内6農場について、指針に基づく清浄性確認検査を実施、27日に全農場の陰性を確認しました。

この結果に基づき、27日には搬出制限区域を解除、令和4年1月2日午前零時をもって、移動制限区域を解除し、一連の防疫対応は終了する見込みです。

高病原性鳥インフルエンザは、渡り鳥によりウイルスが国内に持ち込まれます。

今シーズンは、昨年国内流行したH5N8と欧州地域で今年流行したH5N1の異なる2つの亜型が確認されています。1シーズン中に別の亜型によるHPAIの発生が確認されたことは国内では過去に例がありません。

野鳥においても鹿児島県等でHPAIウイルスが検出されており、渡り鳥が帰る5月初旬までは、まだまだ、発生リスクが高い状況が続きます。

今後も引き続き、野鳥の侵入防止対策、消毒（手指も含め）の徹底など、飼養衛生管理の強化をお願いします。

### 【問い合わせ先】

県農林部畜産安全課家畜衛生担当

電話：048-830-4175

E-Mail：a4170-01@pref.saitama.lg.jp

## 高病原性鳥インフルエンザ防疫演習を実施し、対応を確認しました

熊谷家畜保健衛生所  
家畜防疫担当

### はじめに

高病原性鳥インフルエンザ発生時には、農場で飼養されている全家きんのと殺、死体及び汚染物品の封じ込め、畜舎消毒、移動規制等の措置をとり、病気の撲滅及びまん延防止を図ります。本県においては、本庁に県特定家畜伝染病緊急対策本部と緊急対策部会を、発生農場を管轄する家畜保健衛生所に県特定家畜伝染病現地対策本部を設置し、全庁的な対応をとることとしています。その中で当所は、現地対策本部の発生農場担当の役割を担っており、高病原性鳥インフルエンザの発生時の初動対応や殺処分の手順を確認するため、演習を実施しました。

### 概要

#### 1日目 発生農場における作業方法の確認

実施日時	場所	参加者
令和3年10月21日(木) 13:00~16:30	熊谷家畜保健衛生所	19名 (家畜保健衛生所、秩父高原牧場、食肉衛生検査センター)

本番時と同様、防護服を着用して、①捕鳥、②炭酸ガスによる殺処分、③密閉容器への封入といった一連の流れを確認しました。生体の鶏50羽を使用し、実践的で効果的な演習を行いました。



高所のケージを想定した捕鳥



殺処分に用いる炭酸ガス



死亡鶏の密閉封入作業

#### 2日目 異常家きん通報時の現地対応研修

実施日時	場所	参加者
令和3年10月22日(金) 13:00~16:30	熊谷家畜保健衛生所	13名 (畜産安全課、家畜保健衛生所、秩父高原牧場)

死亡羽数が増えた等、鳥インフルエンザを疑う通報があった場合、家畜保健衛生所は農場への緊急立入りをを行い、簡易検査を実施します。

今回の演習では、3つの班に分かれ、現地対応の手順、検体の採材、簡易検査キットの使い方を確認しました。



### おわりに

今シーズンは、11月に秋田県、鹿児島県（2例）及び兵庫県と、国内の発生が立て続けに確認されており（令和3年11月末時点）、発生リスクは高い状況にあります。家きん飼養者の皆様におかれましては、引き続き飼養衛生管理基準を遵守し、ウイルス侵入防止対策を実施いただくとともに、死亡率の急激な上昇や産卵率の低下等がありましたら、最寄りの家畜保健衛生所へ通報いただくようお願いいたします。

## 高糖分高消化性飼料用イネ「つきすずか」の微細断収穫実演を行いました

農業技術研究センター  
酪農担当

本県の飼料用イネは、自県が育成した専用品種の「はまさり」を中心に栽培されており、牛にとって消化しづらい籾を多く含むことが問題となっていました。平成28年に農研機構において、本県で多発する「イネ縞葉枯病」に抵抗性を持ち、籾の割合が少なく、高糖分で茎葉が多収である品種として「つきすずか」が育成されました。当センターでは平成27～令和元年まで農研機構を中心とするプロジェクト研究に参画し、本県における栽培、飼料調製方法について検討しました。成果は「高糖分高消化性イネホークロップサイレージ生産・利用の手引き」として取りまとめ、普及に取り組んでいるところです。その結果、令和3年度の作付け面積は急速に拡大しつつあります。

さらに近年、この飼料用イネの特徴を十分に発揮できる飼料調製方法として、切断長を6mmに設定可能な微細断収穫機（汎用型微細断飼料収穫機ワゴンタイプSMW5200）が開発され、（株）タカキタより販売されています。現在、当センターでは本機械で飼料調製した「つきすずか」の泌乳牛への給与試験に取り組んでおり、令和3年11月11日に（株）タカキタのご協力により、「つきすずか」の微細断収穫実演を行いました。本機械については、これまでも埼玉県粗飼料利用研究会を中心として2回の実演を行っており、今回は3回目の実演となります。



汎用型微細断飼料収穫機（SMW5200）  
高糖分イネには乳酸菌「畜草2号」を添加します。

微細断収穫した「つきすずか」を細断型ロールベアラーでロール形成すると、梱包密度が高く、調製保

管中のカビの発生はほとんどなく、良質なサイレージ調製が可能です。



圃場で収穫したイネはヤードへダンプで搬送し、細断型ロールベアラーにてロールにし、ラッピングして保管します。



総勢48名の参加者があり、皆さんの関心の高さがうかがえました。

「つきすずか」の栽培、給与に取り組みたいとの希望がある場合は、当センターをはじめ、農林振興センターまたは家畜保健衛生所にぜひご相談ください。なお、詳しい情報が掲載されている「高糖分高消化性イネホークロップサイレージ生産・利用の手引き」については、農研機構のHPからダウンロード可能です。

[https://www.naro.go.jp/publicity\\_report/publication/files/ineWCSmanual200324\\_HP.pdf](https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/ineWCSmanual200324_HP.pdf)

【問い合わせ先】農業技術研究センター 酪農担当  
電話：048-536-0441

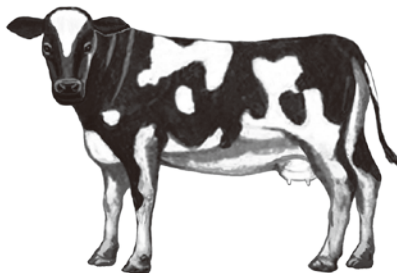
## 第55回埼玉県乳牛共進会の開催について

- 1 開催期日 令和4年 3月 4日（金）11：00開会
- 2 開催場所 熊谷市久保島1372  
埼玉県農業技術研究センター 玉井試験場
- 3 出品頭数 30頭
- 4 審査員長 ストレートマン キャトル ケア サービス  
高橋直人氏

今年度は2022セントラルジャパンホルスタインショウの選抜会を兼ねて開催します。  
出品申し込みは令和4年 2月14日（月）までに畜産会へ申込書をお送りください。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況により開催が中止となることがあります。

牛（ホルスタイン）



牛（ガンジー）





## 第46回埼玉県豚枝肉共進会

埼玉県養豚協会は、令和3年11月5日、さいたま市食肉中央卸売市場において、第46回埼玉県豚枝肉共進会を開催しました。

令和元年度は豚熱、令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大により開催を中止しました。3年ぶりの開催となりましたが埼玉県養豚協会会員の28農場から140頭の出品がありました。

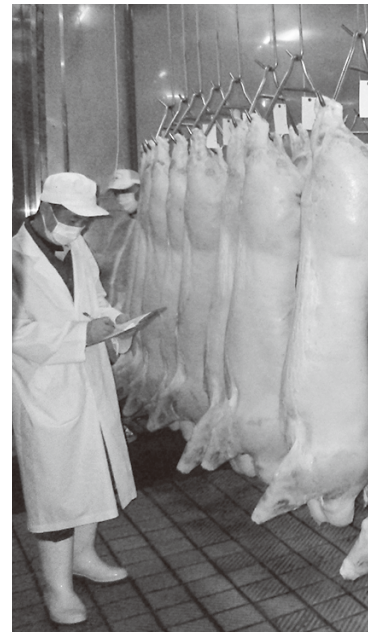
はじめに、市場冷蔵庫内で出品した枝肉視察を行い、続いて公益社団法人日本食肉格付協会 伊東所長による展示講評を出品者ごとに行い、改善ポイントの検討を行いました。

出品豚は極上11頭、上69頭、中53頭、並7頭、等外0頭の格付けがされ、審査委員の審査の結果、名誉賞は(有)松村牧場に決定しました。続く最優秀賞には(株)加須畜産の出品豚が選ばれました。

セリでは、名誉賞を受賞した(有)松村牧場の枝肉が1kg当たり1,598円で落札された他、極上は1kg当たり平均608円、上は467円、中は458円の値が付きました。

名 誉 賞		加須市	(有)松村牧場
最優秀賞		加須市	(株)加須畜産
優 秀 賞		加須市	松 村 淳
優 良 賞	一席	深谷市	(株)長島養豚
優 良 賞	二席	深谷市	(有)清水農場
優 良 賞	三席	加須市	田 口 和 寿

生産者からは、「この共進会の結果を活かして、購買者の好みに合ったより良い豚を生産していきたい」などの抱負が語られました。



【枝肉審査】



【名誉賞】



【表彰】

## 全国畜産縦断いきいきネットワーク全国大会

令和3年10月28日（木）全国畜産縦断いきいきネットワーク全国大会がリモートで開催されました。

本県は（一社）埼玉県畜産会と畜産女性いきいきネットワーク埼玉の共催でホテルヘリテイジ（熊谷市）を会場に、参集とリモートの混合で参加しました。

昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大で中止となりましたが、今年度は全国の女性たちから開催を望む声が寄せられ開催に至りました。残念ながらリモートで行うこととなりましたが、全国の酪農・肉牛・養豚・養鶏と各畜種に携わる女性たちが次々と発表し、現場からの熱い思いが届けられました。

本県からは、本庄市にある（株）塚田牧場の谷口知子さんが自農場の活動状況をビデオメッセージで伝えるとともに、大会の最後には本庄市の久保香代子さんが、畜産女性の力を集結し、地域や畜種の違いを乗り越え一致団結し、畜産を取り巻く課題に取り組むことなどを宣言し閉幕しました。

参加された皆さんは、新型コロナウイルス感染症が収束し、また会える日が来ることを楽しみにしていました。



【ホテルヘリテイジからの参加】



司会のフリーアナウンサー  
小谷あゆみさん

## 畜産女性交流会～渋沢栄一を探訪する～

令和3年11月29日（月）、深谷市内において、畜産女性いきいきネットワーク埼玉主催の交流会を開催しました。

新型コロナの影響もあって、2年ぶりの開催となりました。

深谷牛や地元の野菜を使用した料理を提供しているNOLA深谷のめぐみ食堂に集合し、昼食後、渋沢栄一関連の施設を車で移動しながら見学しました。

各施設に共通して言えることは、施設の方々がとにかく親切に詳しく説明して下さるところ！団体で見学したからかもしれませんが、訪問客用のパンフレットを開く前から、係員の方が気さくに話しかけてくださったので気になることを何でも質問することができました。

1か所目の「中の家」は渋沢栄一生誕地に建ち、栄一の妹夫妻によって明治28年上棟された建物です。渋沢栄一が帰省した際に寝泊まりしていたといわれる居間には、微笑む和装姿の栄一アンドロイド（80歳ごろの外貌）が可愛らしく座っていました。

2か所目の「渋沢栄一記念館」では渋沢栄一の生涯の活躍について、資料展示と解説、また、アンドロイド（72歳ごろの外貌）による「道徳経済合一説」の講演を受講しました。儲けに走れば道徳心を忘れ、道徳心を優先すれば利益が減るといった当時の思考を払拭する「道徳に見合う利益は良いものである」という考え方を学び、日頃から穏やかに家畜を飼養している農家の皆さんのことが真っ先に頭に浮かびました。さらに、記念館の裏側には大きな栄一像が立っており、その視線の先には当時栄一が見ていたとされる風景が一面に広がっ

ていました。

3か所目の「尾高惇忠生家」は江戸時代後期に惇忠の曾祖父が建てたものと伝わっています。建物の裏側には煉瓦造りの土蔵があり、諸外国による煉瓦の積み方の違いを見ることができました。

移動中や昼食後には、近況報告や子育て等の話題で和やかに歓談し、同じフィールドにいる女性同士の励まし合いができ、また、他のフィールドにいる女性の仕事についても学べる楽しい機会となりました。次回の交流会への皆様のご参加お待ちしております

畜産女性交流会 当日スケジュール	
令和3年11月29日(月)	
参加者11名(うち事務局2名)	
11:25	道の駅おかく NORA深谷のめくみ食堂前 集合
11:30 ~12:15	昼食
12:15 ~12:40	道の駅構内 自由行動
13:00 ~13:20	旧渋沢邸「中の家」 見学
13:30 ~14:40	渋沢栄一記念館 見学
14:50 ~15:20	尾高惇忠生家 見学
15:30	現地解散



## 畜産ガイドの発行

埼玉県畜産会において「畜産ガイド」を発行し県内畜産物のグルメ情報を発信しています。

畜産ガイドには、現在、牛肉 6件、牛乳 5件、豚肉 12件、たまご 10件、鶏肉 1件、はちみつ 3件を掲載しています。

今後も、掲載する生産者情報や購入方法の紹介などを強化し、県内畜産物の流通・販売促進を図っていきます。

皆様からの情報を随時受け付けていますので、「畜産ガイド」へ掲載を希望される方は埼玉県畜産会までご連絡ください。



TEL :  
048-536-5281

FAX :  
048-539-1011

メール :  
info@saitama.lin.gr.jp

【2021 畜産ガイド 埼玉版】

## 令和3年度馬防疫技術講習会

令和3年12月8日（水）、ホテルヘリテイジ（熊谷市）において、令和3年度馬防疫技術講習会を開催いたしました。個人で馬を飼養している人や乗馬クラブ、教育機関など参加者は広範囲にわたり、28名が参加しました。

この講習会は、家畜伝染病予防対策等馬飼養全般の衛生対策を実施する馬飼養衛生管理特別対策事業（（公社）中央畜産会からの委託事業）として、県内の馬飼養者や馬産業関係者を対象に毎年開催しているものです。

今年度は、日本中央競馬会馬事公苑宇都宮事業所診療係長の山本匠氏を講師にお招きし、「馬の運動器疾患について」と題する講演をいただきました。

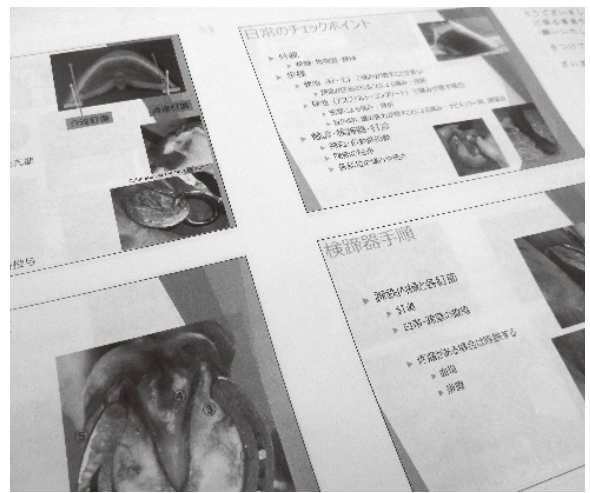
普段は見ることのできない骨や皮下組織など、馬の内部について、エコー画像やCT画像を用いた解説はとても理解しやすく、また、蹄の異常発見ポイントなどは、参加者の方々に現場で応用していただける内容で、多くの情報を持ち帰っていただける有意義な講習会となりました。

講演後の質疑応答では、講演内容に関する質問以外にも、馬に関する日頃の悩みなどについて、講師から回答をいただきました。

「馬」といっても、競走馬だけではなく、乗用馬やポニー、日本和種など種類は様々あり、飼養形態も様々です。しかし、衛生管理については共通しています。今後も馬飼養者の役に立つ情報提供ができる講習会となるよう取り組んでまいります。



講習会の様子



講演資料

## 埼玉県浦和競馬協賛レース、 畜産フェアWEB版の開催

令和3年11月22日～11月26日の5日間にわたり、協賛レースや埼玉県浦和競馬組合のHPにおいて、「浦和競馬畜産フェアWEB版（浦和競馬公式サイトプレゼント2021年ファン感謝イベント）」が埼玉県、栃木県、長野県、群馬県の各県馬事畜産振興協議会などの共催で開催されました。

畜産フェア期間中、浦和競馬場に下表の協賛レースを組んでいただき、埼玉県馬事畜産振興協議会から、協賛レースの優勝馬主、調教師、調教師助手、騎手及び厩務員にハムのギフト券を贈呈しました。その他の県からは同じく協賛レースの優勝馬主や調教師等に各県の畜産物が贈呈されました。

### 協賛レースの部

月日	協賛レース名
11月22日	埼玉県畜産懇話会長賞、埼玉県酪農協会賞特別、埼玉県養蜂協会賞
11月23日	埼玉県畜産会長賞特別、埼玉県馬事畜産振興協議会長賞特別、 埼玉県肉用牛経営者協会賞、埼玉県養豚協会賞、埼玉県養鶏協会賞
11月24日	栃木県畜産協会賞特別、栃木県馬事畜産振興協議会長賞
11月25日	長野県畜産会長賞特別
11月26日	群馬県畜産協会賞特別、JA高崎ハム賞、東毛酪農63℃賞、上州和牛賞

浦和競馬畜産フェアWEB版（浦和競馬公式サイトプレゼント2021年ファン感謝イベント）では、地方競馬の売上が社会に還元していることをご理解いただくため、地方競馬と畜産の関係について、浦和競馬ホームページ専用サイトでクイズを出題し、応募した正解者の中から抽選で290名に各県の美味しい畜産物をプレゼントしました。

なお、今回は特別に浦和競馬組合から畜産品に合う、浦和競馬オリジナルラベル赤ワインが5名にプレゼントされました。

応募期間 令和3年11月22日～令和3年11月28日

応募者総数 1,773名

### プレゼント品

埼玉の畜産賞	純粋蜂蜜（あかしあ、百花）	50名
長野の畜産賞	黒姫高原牧場ヨーグルトギフトセット	70名
栃木の畜産賞	とちぎ和牛（ステーキ用）	20名
	栃木しゃもギフトセット	100名
群馬の畜産賞	高崎ハムの谷川岳ロースハムと尾瀬ボンレスハムのセット	50名
浦和競馬オリジナルラベル赤ワイン		5名

## 畜産会に就職して

新井 智貴

畜産会に就職して8か月が経ちました。学生生活とは一変し社会人になり戸惑うことも多く、周りの方々にご迷惑をおかけしながら、あっという間に1年が過ぎようとしています。同時に学ぶことが多く、様々な方と関わりながら自分も社会人になった自覚が芽生えた1年でした。

就職して一番変化したことは、人間関係です。学生時代は歳が近い方との関わりが多いので、会話中、若者言葉を使って話すことが多くありました。言葉遣いを間違えていてもよしとされましたが、今は上司や農家など、立場や年齢が上の方と関わるが多く、言葉遣いによっては不快感を与えかねないので、正しい言葉遣いをするよう努力しています。学生時代は意識しなかったことを意識し、仕事に励んでいます。

現在の仕事のメインは事務作業で、今まで知らなかった文書のルールや、担当する事業の進め方を学びながら、少しずつ仕事を覚えているところです。事務作業に加え、和牛登録と液体窒素の配布で、外に出て仕事をすることもあります。私は畜産と馴染みがない大学を卒業したので、知らないことばかりで不安な気持ちになることもありますが、今はそれ以上にフレッシュな気持ちで一つでも多くの知識を習得できるように仕事をしています。

まだわからないことが多く、歯がゆい気持ちになることもありますが、今は目の前のことを一つずつ吸収しながら、自ら判断して仕事を進められるようになりたいです。そして、責任ある仕事を少しずつ任されることが今後の目標です。

最後に、就職する前はきちんと仕事をやっていけるか不安でしたが、良い人ばかりで畜産会が就職先で良かったと感じます。皆様よろしくお祈りします。



子牛の鼻紋を採取



採取した記録を整理

# 令和4年度(2022年度)南関東地方競馬開催日割

令和3年11月9日 南関東地方競馬連絡調整会議

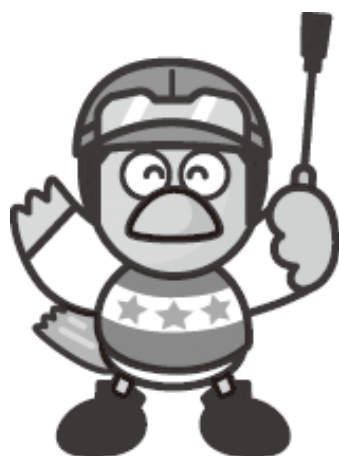
年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
4年	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
4月	大井																														
5月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
6月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
7月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
8月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
9月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
10月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
11月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
12月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
5年	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
1月																															
2月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
3月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金

←→ は昼間開催 ←→ は夜間開催 ★印はダートグレード競走 ●印は重賞競走

# ~FUN TO KEIBA~ 浦和競馬へ行こう！



さいたま市南区大谷場 1-8-42  
TEL048-881-1551



埼玉県のマスコット  
コバトン

近さが魅力の浦和競馬。  
白熱したレースが間近で観戦できます。



令和元年9月にオープンした2号スタンド。  
より快適な競馬観戦にオススメです！！



浦和競馬キャラクター  
ウラワール

**WINS**

ウインズ浦和  
(浦和競馬場)

浦和競馬場ではJRAが開催する日曜日・祝日  
及びG I 開催週の土曜日(代替開催を除く)に  
勝馬投票券の発売・払戻を行っています。

## 【浦和競馬場へのアクセス】

JR浦和駅東口より徒歩15分

JR南浦和駅東口より往復無料バス5分

※ 現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場者数等の制限を行いながら営業しております  
ので、浦和競馬公式ホームページ等でご確認の上、ご来場くださいますようお願い申し上げます。